

特に入社した富士川用水事業。昭和三十三年着工以来、六年有余の長い才月と総事業費二億の巨費を投じ、ここに完成しました。この完成によつてかつての、加島五千石といわれた桑田、二四八ヘクタールと田子浦周辺の各種工場へそれぞれ農業用水として供給、これで長い間の懸案であつた深刻な水不足は一挙に解決、岳南地区の産業経済は更に伸展するものとその期待は大きいものがあつます。

この日まず午前十時から富士川灌漑口で世紀の難工事といわれたトンネル工事で尊い命をうばれた九名の犠牲者の慰霊祭が、しめやかなつちに行われた。あ午後一時から芝川町のみかづき農務所の取水口で開門式が行われ続いて斉藤県知事がテープを切つて漆畑富士市長ら関係者がトンネル内に入り地下三〇メートルの機械室で斉藤知事の手によつてスイッチが入られ水門のハンドルを回すもの、その音をたてて水勢はたちまち雄々七、〇〇〇メートルのトンネル（隧道）を通じて富士市滝戸口に流れ出し思はず方丈の音が各所からトントあがりました。

ついで午後二時から富士市滝戸口において神事による通水式ならびに竣工式が行われ斉藤知事がクヌ玉をわね紙フブキに五色のテープと共に記念のハットが飛び出し雨模様空を旋回する……。

そして豊富な水量と良好な水質を誇る一日約八七方トン（毎秒二〇・三トン）という水が、

中学校体育館で園芸と畜産を助め関係市町村の採食五〇〇余名をむかえて完成記念祝賀パーティが盛大に開かれました。

### 工事の概要

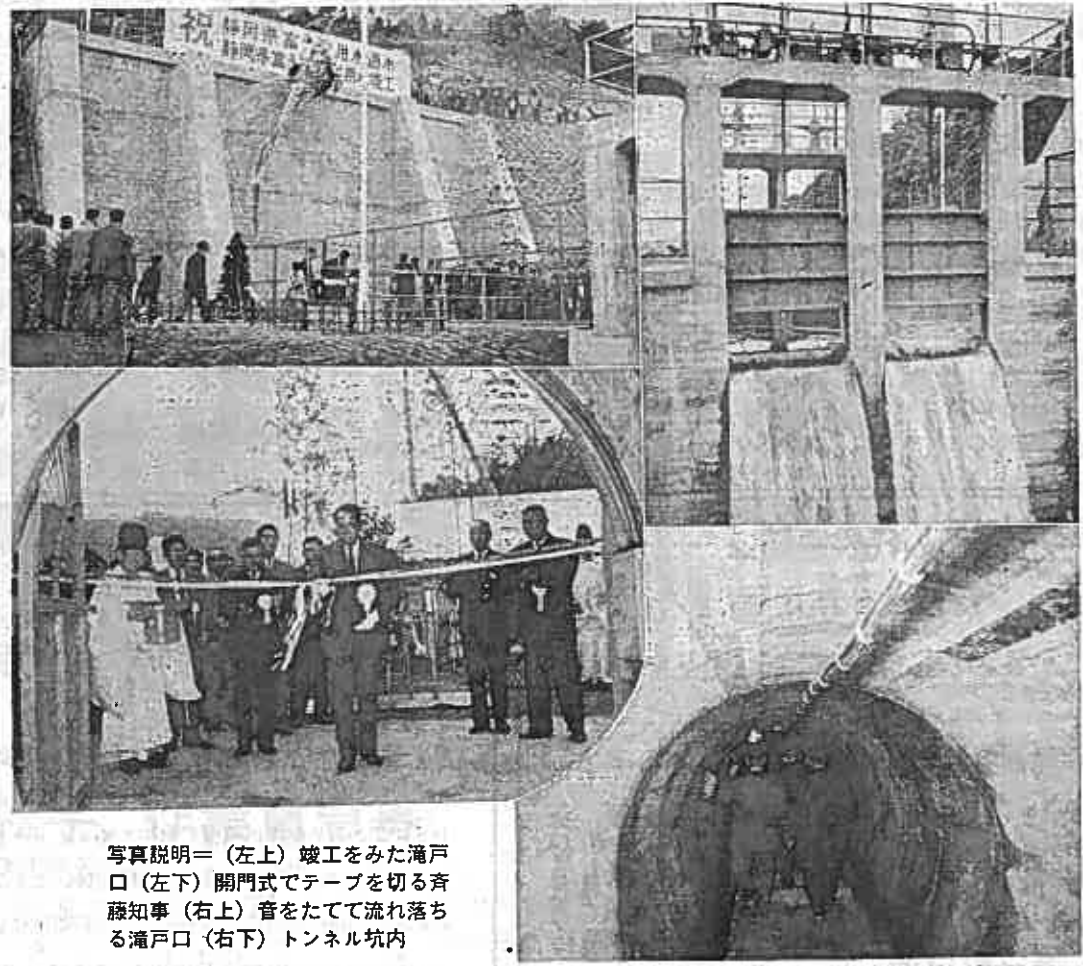
昭和三十一年までに各種調査を完了し、翌三十二年より上流から芝川町地先の古田および沼久保、星山、下高原、滝戸口など八ヶ所のトンネル工事を開始し、星山より上流工区は工事も順調に進みましたが、星山下口トンネルより滝戸間約一、七四一米は地下水を含んだ砂礫層に出あい、大小一〇三回二、九〇一メートルという土砂噴流事故が発生し、わが国トンネル史上類を見ない軟弱地盤の工事となり九名の尊い犠牲者と多数の負傷者を出しました。

この湧水地帯については、トンネル掘削方法のあらゆる工法を採用し特に掘削に困難となつた下高原下口および滝戸口はトンネル内に隔壁を設けて圧気工法や薬液注入を併用して無事に昭和三十八年十一月トンネルの全線貫通し以来四ヶ月トンネル内の整理、分水等の導水工事を完了してこの二月末ようやく全工事の完成をみたものであります。

なおこの事業の完成によつて農作物の収益および工業用水の供給により各種産業の品質向上生産の増加ははたさるゝものがあるものと見られます。

## 豊かな水に万才の声

### 工費22億円と6年の才月を要す 待望の富士川用水事業が完成



写真説明＝（左上）竣工をみた滝戸口（左下）開門式でテープを切る斉藤知事（右上）音をたてて流れ落ちる滝戸口（右下）トンネル坑内

貯蓄標語 「夢も希望も貯蓄で育つ」